



お気に入りの動線
キッチン奥、パントリーを抜けるとクローゼットに繋がり、左に折れると洗面脱衣室、そこからリビングへと抜けられる。回遊できる動線は家事や支度の時短に貢献度大!



時間を費やす「価値」と「質」



リビングから回遊性のある間取りだから、シャワーの後の着替えがとても楽だし、洗濯後にクローゼットにしまいのにも便利。はじめに、どういう家にしたか？と設計担当の方に聞かれて、それを実現するにはどうするかをじっくりと相談しました。1階に大きなクローゼットが欲しい、という漠然とした要望に対して、何パターンも図面を引きながら一緒に考えてくださいました。この間取りは家事や支度の時短になつて最高に便利！引越して2年、満足すぎて、もっとこうすればよかったというものが何もないんです。この状態を維持することが今の望みですね。

手をかける楽しみ
— 夫のこだわり —

キッチン前壁を足場板にすること、玄関収納の金網が入った建具：オープンハウスを見てとても好みだったので我が家にも採用することに。妻は、インテリアに関しては私に任せてくれて、大抵のことは賛同してくれませんが、その分、手間がかかるメンテナンスは自分でやってね、というスタンスですね(笑)。私はもともとアメリカンハウスのような男前なインテリアが好きで、打ち合わせにはよく好みの写真を持参していきました。こんな風になりたい、と

要望を伝えると、「いいですね！もっとこうしたらどうですか？」とさらに提案してくださるんです。できません、という言葉は一度もありませんでしたね。例えば、犬たちの部屋の様子がリビングから見える窓があるといいな、と言うと最適な高さで大きさを計画してくれたり、キッチンコンロの前壁、ガラスだったら広く見えるかな、と言ったら特注でそのような設備をつくってくれたり。SNSのグループでたくさんやりとりをしたのですが、レスポンスがとてもよく、一緒に家を作り上げていくチームという気分でした。テーブルやテレビ台は我が家サイズで造作してもらい、照明はイメージに合うものを自分で購入して取り付けてもらいました。

念願のコレクションを飾る棚も趣味部屋に付けてもらい、ホームシアターを楽しんだり、ギターを始めたり：この家は気密性もいいので、近所への音を気にせず趣味を楽しんでいます。駐車スペースもできたから、荷物がたくさん積める車をもう1台買ったんですよ。週末その愛車に道具を積んで、犬たちも一緒に夫婦でキャンプへ行くことが今の楽しみですね。平日の夜は家でゆっくりくつろいで、週末はアウトドアで思いっきり楽しむ。この家だからこそ叶った贅沢です。



この会社で建てられる場所に住もう
— 二人の想い —

かつよかったんですね！すごく。どんな家に住みたい？と2人で色々な家の画像を見ているとき、ぼつと目に留まったのがレンガの室内壁のある家でした。この家はどこで建てたのだろうと探してたどり着いたのがエフリッジホームさん。住宅展示場で何軒か他社のモデルハウスも見ましたが、エフリッジさんのオープンハウスを見た瞬間、私たちの心は決まりました。当時、埼玉のアルバイトから都内に通勤していた私たちが。エフリッジさんの施工範囲内で、都内への通勤も便利な場所：と住む場所を検討し、千葉県流山市が候補に。運よく土地を見つけてあげることができました。デザインに関してはこだわりのある夫が担当、動線など暮らしやすさの部分は妻があれこれよく考えましたね。

時間をかけない喜び
— 妻のこだわり —

共働きを続けながらいかに暮らしやすい家にするか、が私の中での家づくりの最大のテーマでした。朝は1分でも長くベッドにいたい私と夫：朝起きたら、犬たちの世話以外では2階に上がらなくてよい間取りにしました。